

笑顔こぼれるまち 南木曾

～自然・文化が育む、活力あふれるまちをめざして～

平成27年度 当初予算

予算総額 49億2,899万円

平成27年度施政方針(予算編成方針)要旨



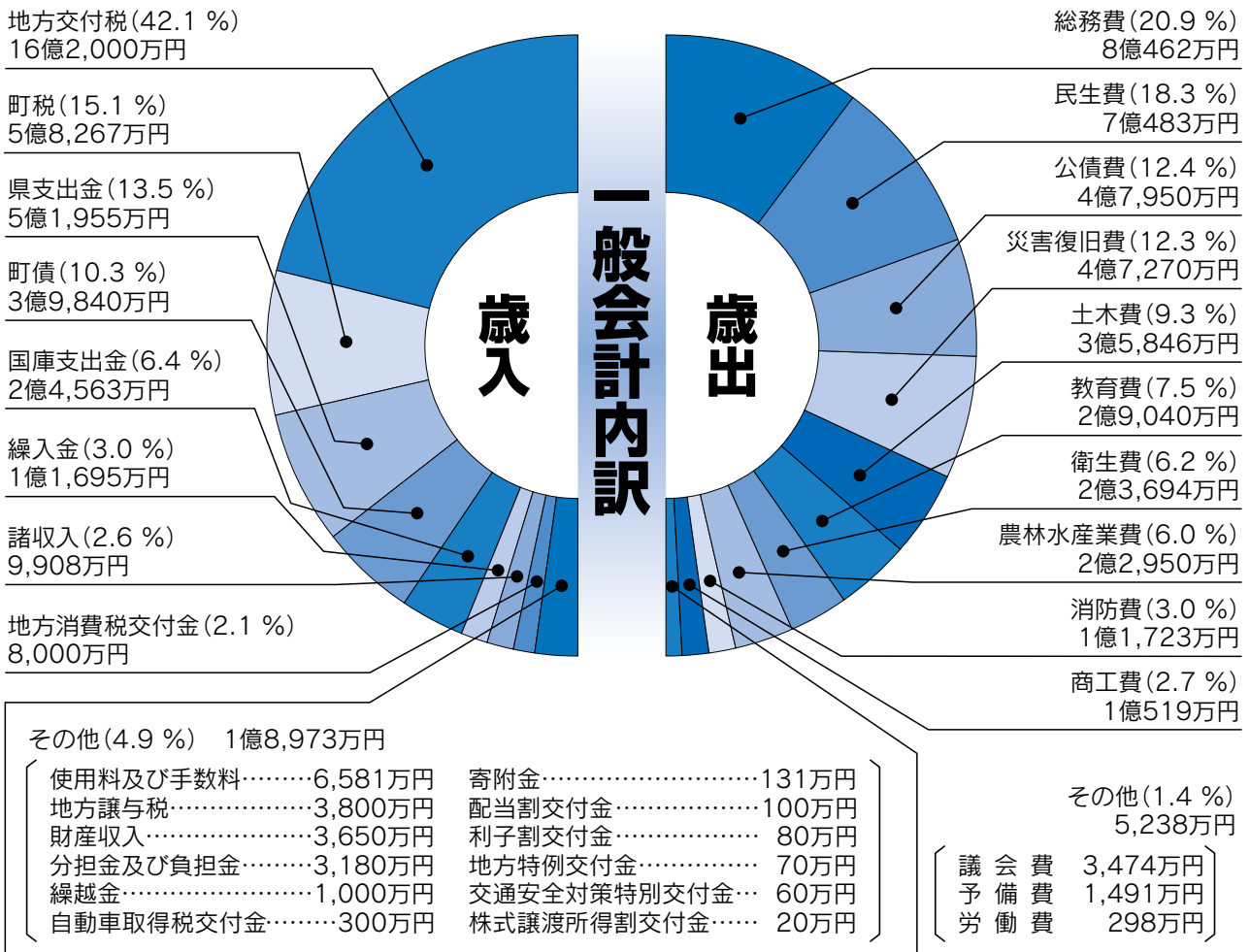
南木曾町長 宮川 正 光

町では、町政運営の指針となる「第9次南木曾町総合計画」を策定し、その計画に基づき、まちづくりを推進するとともに、平成26年度には第3次南木曾町自立推進計画を策定して持続可能な町政運営を図る予定でしたが、7・9南木曾町豪雨災害の発生により、当面第2次計画を延長して推進することとしました。平成27年度は早期の災害復旧を目指しながらも、「笑顔こぼれるまち 南木曾」を目指して、総合計画を指針としながら「まち・ひと・しごと地方創生」を活用したまちづくりを推進していきます。

総合計画策定から3年度目となる平成27年度の町政運営については、第1に総合計画前期基本計画の推進、第2に町民との協働の推進、第3に自立推進計画に基づく行財政改革への取組みの3項目を基本に据え、笑顔こぼれるまちづくりに取り組みます。

自主自立の道は、短期間に確立できるという様なものではありません。しかしながら、地道に各種の施策を実行していくところに、道が開かれていくものと思います。少子高齢化はのがれることはできませんが、先の郡内の人口動態を見ても、南木曾町における減少率は郡内町村の中では最低となっています。15歳以下の若年層の減少率も他町村に比べて最少を記録しています。今後も、郷土の素晴らしい自然と人との共生のもと、町を支えていただいている町民の皆さんとともに、健全で明るく、安全で安心なまちづくりを目指し、笑顔こぼれる活力あるまちにしたいと望んでいます。全力を尽くしてまいります。町民の皆様には、より一層のご支援、ご協力をお願い申し上げます。

一般会計予算総額 38億5,200万円



町税内訳

税目	予算額	構成比
固定資産税	3億7,494万円	64.3
町民税	1億7,661万円	30.3
町たばこ税	1,720万円	3.0
軽自動車税	1,061万円	1.8
入湯税	331万円	0.6
	5億8,267万円	100.0

特別会計予算総額 10億7,699万円

会計区分	予算額	増減率
南木曾町国民健康保険特別会計	5億1,577万円	5.4
簡易水道事業特別会計	2億1,153万円	27.3
南木曾町妻籠宿有料駐車場特別会計	3,633万円	△7.1
南木曾町下水道事業特別会計	7,302万円	△2.4
南木曾町農業集落排水事業特別会計	7,192万円	1.5
南木曾町浄化槽市町村整備推進事業特別会計	9,298万円	△4.4
南木曾町後期高齢者医療特別会計	7,544万円	△6.3
特別会計合計	10億7,699万円	5.8

平成27年度 一般会計の主な事業

●総務費	
同報無線デジタル化事業	3,995 万円
新交通システム経費	6,323 万円
地域おこし協力隊活動事業	2,260 万円
基幹統計調査	317 万円
●民生費	
社会福祉協議会運営費補助金	918 万円
臨時福祉給付金	896 万円
老人福祉施設入所措置費	1,298 万円
障害者総合支援給付事業	1 億 2,565 万円
乳幼児・児童医療費	920 万円
子育て世帯臨時特例給付金	213 万円
子育て支援事業経費	368 万円
すこやか子育て支援事業補助金 (保育料減額助成)	480 万円
蘭保育園耐震改修設計	1,000 万円
●衛生費	
坂下病院救急医療負担金	470 万円
予防接種事業	1,032 万円
母子衛生事業 (乳幼児健診等)	518 万円
防災拠点施設自然エネルギー導入事業	3,505 万円
リニア環境影響調査	300 万円
●農林水産業費	
中山間地域直接支払制度交付金	4,220 万円
多面的機能支払交付金	1,053 万円
町有林間伐事業	2,588 万円
林道改良事業 (秋葉山線)	1,740 万円
森林病虫害等防除対策事業	744 万円
有害鳥獣対策事業	525 万円

●商工費	
南木曾駅運営経費	382 万円
小規模事業指導費補助金	450 万円
地域交流事業 (美しい村連合等)	134 万円
中山道トイレ整備	537 万円
田立の滝登山道整備	865 万円
●土木費	
町道維持補修事業 (蘭広瀬線、新山線、蘭線舗装等)	2,850 万円
町道新設改良事業 (与川線、額付環状線、渡島線改良等)	1 億 1,210 万円
橋梁維持補修事業 (大洞橋、くちなし橋修繕等)	7,290 万円
町営住宅改善	430 万円
住宅リフォーム補助金	400 万円
●消防費	
消防団運営経費	3,425 万円
ポンプ自動車整備 (第2分団)	2,007 万円
軽積載車整備 (第2分団)	1,253 万円
消防団詰所移転 (第1分団)	4,600 万円
●教育費	
地元産食材利用補助金	171 万円
妻籠分館建設調査・協議	202 万円
放課後子ども教室事業	382 万円
地域文化保存伝承記録事業	278 万円
総合型スポーツクラブ助成	270 万円
博物館運営費	2,553 万円
●災害復旧費	
橋梁災害復旧 (梨子沢橋)	1 億 306 万円
農業施設災害復旧	3 億 2,482 万円
南木曾岳登山道災害復旧	541 万円

27年度の一般会計当初予算額は38億5200万円で、前年度当初予算と比較して15・4%の増となりました。これは7・9南木曾町豪雨災害の災害復旧費の増加によるものです。

歳入については、町税は固定資産税の評価替えによる減収及び法人町民税均等割の税率改定による減収を見込み、前年度比較1034万円減額で計上しました。地方交付税は見込みにより前年度比較3000万円減額計上となりました。

主たる事業としては緊急性の高い補助事業・継続事業等を中心に予算計上されています。

交通通信分野では、町道与川線、額付環状線、渡島線などの改良事業のほか、同報無線デジタル化事業を計上しました。

教育文化分野では、地元産食材利用補助金の補助率拡充、地域文化保存伝承記録事業などが、保健福祉分野では、蘭保育園改修設計事業などを計上しました。

生活環境分野では、消防ポンプ自動車、軽積載車整備事業、消防団詰所移転事業、防災拠点施設自然エネルギー導入事業などを計上したほか、商工観光分野では、中山道トイレ、田立の滝登山道整備事業などを計上しました。災害復旧関係では、梨子沢橋、農業用施設、南木曾岳登山道など前年度から引き続き計上しました。

特別会計は、国民健康保険等事業会計、簡易水道等企業会計など7会計で総額10億7699万円を計上しました。(前年比5.8%増)